

事業費補助金調査票(表)

補助金名	予備保育士設置費補助金
------	-------------

担当課	健康こども部 保育課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	03	02	04	15 - 01
事業名	私立保育園運営費支援事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	県補				
補助の種類	事業				

R2実施計画額	104,968	千円
R1 予算額	104,968	千円
H30 決算額	65,517	千円
H29 決算額	70,078	千円
H28 決算額	56,274	千円
H27 決算額	43,411	千円
H26 決算額	54,965	千円

事業の趣旨・目的	<p>保育所等において行う保育に関し、保育所等における保育士数の充足を図るとともに、多様な保育ニーズに的確に対応するための体制作りを推進することにより、保育所等に入所する児童の処遇及び保育士の労働条件を改善し、保育内容の充実を図ることを目的とし、定数を超過して配置した保育士等に係る経費について補助する。</p>	補助対象者	<p>【補助対象者】 保育所 認定こども園</p> <p>【補助対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本分(県)…保育士定数を超過して配置した際の1人分の経費 ・基本分(市)…基本分(県)に加えて配置した際の1人分の経費 ・1歳児配置改善分…基本分に加えて1歳児に加配した際の1人分の経費 ・特定乳幼児受入分…基本分に加えて配置し、生後3ヶ月未満児又は障害児を受け入れた際の1人分の経費 ・障害児受入れ分…障害を有する児童の保育を行うために基本分に加えて配置した際の1人分の経費 ・看護師分…障害又は疾病を有する児童の保育を行うための看護師を配置した際の1人分の経費 																								
開始年度	不明	経費	<p>【補助率】</p> <p>補助対象経費と次の金額を比較して低い方の額</p> <p>基本分(県・市)、1歳児配置改善分 2,717,480円</p> <p>特定乳幼児・障害児受入れ分 1,988,400円</p> <p>看護師分 2,919,200円</p>																								
根拠法令等	<p>(市) 成田市私立保育園運営費等補助金交付規則</p> <p>(県) 保育士配置改善事業補助金交付要綱</p>	補助率	<p>【国県等の補助率】</p> <p>基本分(県)・1歳児配置改善分 県1/2</p> <p>特定乳幼児受入れ分 県1/3</p> <p>【近隣自治体の補助率】</p> <p>・基本分(県)、1歳児、特定乳幼児は県の補助要綱に基づく実施事業であるため各市町が同一基準で実施</p>																								
留意事項		成果指標	<p>成果指標: 対象人数</p> <p>(単位: 人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>38.0</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>38.0</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>30.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	平成30年度	38.0	平成29年度	38.0	平成28年度	30.0																
年度	数値																										
平成30年度	38.0																										
平成29年度	38.0																										
平成28年度	30.0																										
決算内訳	<p>平成 30 年度決算額等 (単位: 千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>88,167</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>48,283</td> <td>12</td> <td>54.8%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>0</td> <td></td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>17,234</td> <td></td> <td>19.5%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>22,650</td> <td></td> <td>25.7%</td> </tr> </tbody> </table>		金額	件数	割合	全体事業費	88,167			うち市補助金	48,283	12	54.8%	うち国補助	0		0.0%	うち県補助	17,234		19.5%	自己負担	22,650		25.7%	成果指標	
	金額	件数	割合																								
全体事業費	88,167																										
うち市補助金	48,283	12	54.8%																								
うち国補助	0		0.0%																								
うち県補助	17,234		19.5%																								
自己負担	22,650		25.7%																								

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	エ. その他市民の利益に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標である、「安心して子どもを産み育てられるまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	保育士定数を超過して保育士を配置することにより、保育内容の充実や保育士の負担軽減が図られ、安心安全な保育の提供につながり、市民ニーズに合致する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	いいえ	基本分、1歳児加配分、特定乳幼児受入分については、他自治体と同一基準で実施をしている。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	高い	そのほかの市単独補助事業については、保育士定数を超過して保育士を配置することは保育内容の充実に繋がり、障害又は疾病のある児童の受入を促進する観点から看護師を配置した際の経費についても補助する。
明確性	個別の規則が整備されている	はい	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	-	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	-	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	-	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	対象人数 H28年度:30人 H29年度:38人 H30年度:38人
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	保育所等の保育士数充足させることにより、多様な保育ニーズに対応し保育内容の充実が図られることから有効であると考えます。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
課題			
最終評価	維持継続		
評価者所見	保育士定数を超過して保育士や看護師を配置することにより、多様なニーズに対応し入所児童の処遇向上が図られ、保育士の負担軽減につながるとともに、小規模保育事業所の健全な運営を促進することができる。 また、障がいや疾病のある児童の受入れの促進にもつながることから、今後も継続して補助事業を実施する。		